

かんらの翼

つばさ

甘楽中学校通信 平成 28 年 5 月 10 日(火)

〒370-2213 甘楽町白倉 1411 校長 瀬間 一正

E-mail kanra-jhs@town.kanra.lg.jp

Tel 0274-67-0055 Fax 0274-67-0056

甘楽中学校が開校して1ヶ月余が経過しました。新しい歴史を創っていくという大変なことですがやりがいのあることです。毎日の生活そのものが新しい歴史となっていくという自覚を職員・生徒でしっかりと共有していきたいと強く感じています。



本日の朝礼では次のようなことを生徒に伝えました。

「平成28年4月 前 第一中学校 白石豊樹校長先生 寄贈」という掲示物を示し、

白石校長先生は何を寄贈してくれたのでしょうか。体育館の駐車場の西の端においてある大きな物置です。では、なぜ寄贈してくれたのでしょうか。どんな思いであの大きな物置を寄贈してくれたかを考えてほしいのです。あれば便利だから寄贈したという単純なものではなく、少しでも甘楽中学校をよくしたいという思いから、そのときできる最善のことをしたと思います。こういう思いに支えられて毎日の皆さんの生活があります。そのことをしっかりと受け止められる中学生になってください。

二つめの話は、「時を守り、場を清め、礼を正す」という言葉についてです。

まず、【時を守り】とは、「時間を守ること」です。期日の決められた提出物や約束などをきちんと守ることで、信用や信頼を得ることができます。また、ちょっとゆとりを持った行動をすることで、心の準備ができます。

次に、【場を清め】とは、整理整頓をし、清潔にすることです。本校は校舎がぴかぴかで掃除をしなくてもいいように見えるかもしれませんが、この校舎を心を込めて磨くことです。清掃をすることの意味として「気づく人になれる」「心を磨く」「感謝の心が芽生える」等、多くの効果が示されています。何でも人にしてもらっては何も気づきません。心を込めて掃除することで様々なことを感じる事ができるのです。

ディズニーランドは皆さんが好きな場所の一つだと思いますが、あそこは清掃をする人を「カストーディアル」と呼んでいます。この人たちのおかげで、あの施設が維持管理されています。夜間にトイレ清掃をしますが、赤ちゃんがはいはいできるまできれいにするというのを聞いたことがあります。これは場を清めのまさに徹底した事例の一つでしょう。そのことによってディズニーランドは夢の場所として存立していると思います。

3つめの【礼を正す】とは、「挨拶と返事をする、服装を正す、姿勢を正すということ」です。礼を正すということは、相手に対して敬意を払うことです。皆さんは家庭で、学校で地域で多くの人とかわり、お世話になっています。だからこそ、誰に対しても礼をつくすことが大切となります。挨拶は、心を開いて相手と向かい合うことです。自分から進んで「おはようございます。」「さようなら。」「失礼します。」等、お互いが気持ち良くなるような挨拶や返事を心がけ、人間関係を円滑にしたいものです。服装や姿勢を正すというのも同じです。時と場にふさわしい服装をすることや姿勢を正すことも相手を尊重することになります。この時・場・礼の3つがしっかりとできれば、甘楽中学校はとて素晴らしい学校になります。また、そのことが皆さん一人一人がお互いに気持ちよく生活できる基盤になると思います。

◎開校記念植樹（4／18日）

ソメイヨシノ・サツキ・プラタナスの三種の樹を全校生徒と職員で校庭に植えました。樹の成長とともに生徒の成長を祈念して植樹を行いました。教育長様も一緒に土をかける作業をしてくださいました。



◎交通安全教室（4／20日）

自転車通学者が多い現状や、中学生の自転車事故の多さから、自転車の安全な乗り方の実地研修を行いました。生徒には常に交通ルールを守った安全な自転車の乗り方を実践して、被害者にも加害者にもならないようにしてほしいです。



◎移動音楽教室（5／9日）

群馬交響楽団の皆様による演奏を聴きました。群響は昭和20年、太平洋戦争が終わりましたが、終戦からわずか3ヶ月後の11月に「高崎市民オーケストラ」が誕生しました。後に群響となります。「移動音楽教室」は昭和22年5月29日に安中市の小学校で始まり、平成26年度までで延べ622万人の児童・生徒が鑑賞しています。



文化会館というすばらしい会場で、生のオーケストラの演奏が聴けるということは大変すばらしいことでした。



◎富岡甘楽中体連春季大会の結果（主なもの）

- ・ハンドボール部 女子 優勝
- 〃 男子 3位
- ・ソフトテニス部 女子 優勝
- 女子個人 三森・岡田ペア 優勝 浅川・齊藤ペア 準優勝
- ・ソフトテニス部 男子 3位
- 男子個人 丸澤・勅使河原ペア 優勝 大河原・島田ペア 準優勝
- ・陸上競技部
- 1年 1500m 堀口花道 優勝 共通 400m 羽切優七 優勝 共通 800m 堀口光星 優勝
- 共通 1500m 堀口光星 優勝 共通 3000m 山田景翔 3位 女子 4×100mR 3位
- ・バスケットボール（女子）部 優勝
- ・卓球部 男子 準優勝 女子 3位 男子シングルス 三木 旭 優勝
- ・軟式野球部 3位
- ・バレーボール部 3位
- ・柔道個人 高橋 輝 2位



◎上毛新聞ジュニア俳壇に作品掲載

山本乃絵巴 加藤さくら 新井七海 堀込愛実 高橋花桜



◎吹奏楽部ソロコンテスト

金賞（ホルン）大類由依子 銀賞（トロンボーン）山口智恵美 銀賞（フルート）廣田茜里
銀賞（フルート）山崎絵理香 銀賞（クラリネット）大河原和穂 銅賞（チューバ）木暮叶夢
銅賞（マリンバ）大類舞衣子 銅賞（クラリネット）富岡沙彩